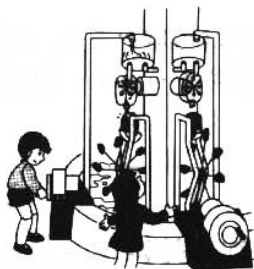




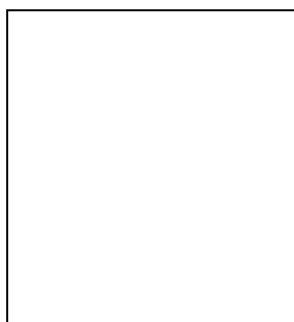
# 水力発電



高い所にある水が落ちる勢いを利用して、電気をつくるのが水力発電です。科学的にいうと、水が持つ位置エネルギーを電気エネルギーに変えているのです。エネルギーの移り変わりを体験してみましょう。

<1> ポンプを回して、水を水槽の上にくみ上げ、組み上げた量と発電量を比べてみよう。

1回目



発電量

\_\_\_\_\_  $\times 10^{-3}Wh$

2回目



発電量

\_\_\_\_\_  $\times 10^{-3}Wh$

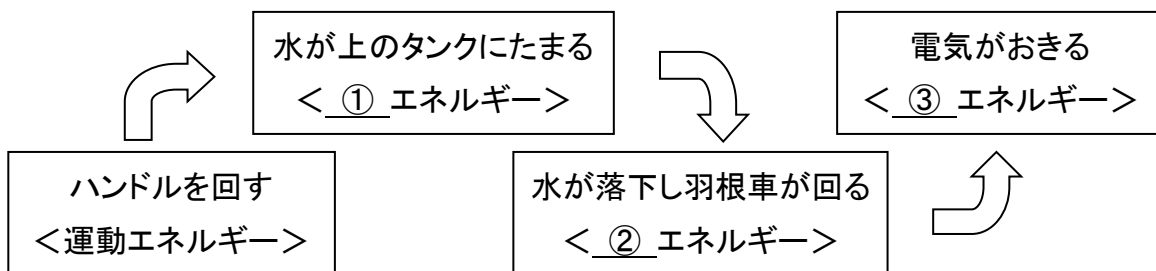
容器にどのくらい水がたまったか印をつけておこう。

※ Wh は、電力量の単位でワット時と読みます。

※  $10^{-3}Wh = 0.001Wh$

例えば、家の蛍光灯は1本 20~40Wh くらいです。

<2> エネルギーの移り変わりをまとめてみよう。①から③にあてはまるエネルギーはそれぞれ運動エネルギー、位置エネルギー、電気エネルギーのうちどれだろう。



① \_\_\_\_\_ エネルギー    ② \_\_\_\_\_ エネルギー    ③ \_\_\_\_\_ エネルギー

※ 気づいたこと、ふしぎに思ったこと、楽しかったことなどを書いておきましょう。